

製品名: KRT13 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81157**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	52kDa

抗原情報

遺伝子名	KRT13
別名	K13; CK13
遺伝子 ID	3860.0
SwissProt ID	P13646
免疫原	大腸菌で発現したヒト KRT13 (AA: 143-295) の精製された組み換え断片。

背景

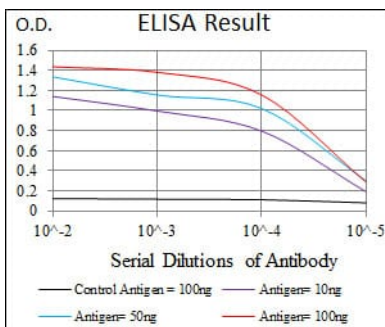
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ケラチン遺伝子ファミリーのメンバーです。ケラチンは、上皮細胞の構造的完全性を担う中間径フィラメントタンパク質であり、サイトケラチンと毛髪ケラチンに分類されます。I型サイトケラチンの大部分は、異型

ケラチン鎖が対になって配列した酸性タンパク質で構成されています。このI型サイトケラチンはケラチン4と対を形成し、非角化重層上皮の基底上層で発現します。この遺伝子とケラチン4の変異は、常染色体優性遺伝疾患である白色海綿状母斑と関連付けられています。I型サイトケラチンは、染色体17q21.2の領域に密集しています。この遺伝子の選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じますが、すべてのバリエーションが解明されているわけではありません。

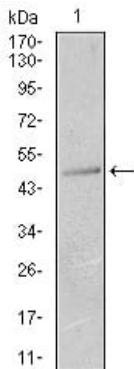
研究分野

-

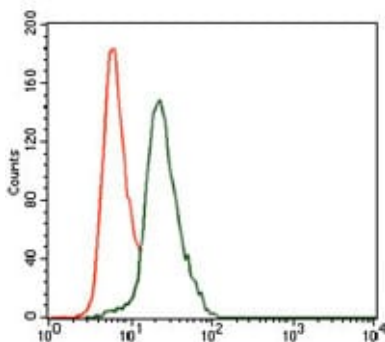
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



T47D (1) 細胞溶解物に対する KRT13 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



KRT13 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。